

六郷高校キャリア教育「人生の先輩講話」

令和3年2月9日(火)5・6校時、体育館にて企業の方々を講師にお迎えし人生の先輩講話を実施しました。この講話では、厳しい社会情勢の中で「働く上で、また社会人として何が大切か」「どんな力や人材が求められているのか」等を企業で採用に関わっている講師の方々から直接お聞きすることで、**生き方や今後の方向性と課題、働くことの厳しさについて考える機会**となりました。

【 協力企業一覧 】(五十音順)

①	秋田振興建設株式会社
②	株式会社 タカヤナギ
③	株式会社 タニタ秋田
④	株式会社 プレステージインターナショナル秋田 BPO 横手キャンパス
⑤	株式会社 ヤマダフーズ
⑥	社会福祉法人 六郷仙南福祉会 特別養護老人ホームロートピア仙南

【 受講後の感想 】

- 将来のために今、何をすべきかを改めて考えることができました。自信を得るために今しっかり自分から学習に励み努力していきたいです。また、たくさんの人生の先輩方のお話を忘れず、残りの高校生活を過ごしていきたいです。
- 今日の講話から、社会は大変なんだなと思いました。そんな中、何事にも挑戦し、常に前向きに頑張ることが大切なのではないかと思いました。挨拶などできて当たり前のことをしっかりできるように高校生のうちから身に付けたいと思います。そして、もっとコミュニケーション力を高めていかなければいけないと感じました。
- 就職はゴールではなく、スタートだという言葉が心に残りました。就職してからが一番大切なので、就職を目標にしてしまわないように気をつけたいと思います。また、生きる上で、向上心を持つことは、仕事も生活もより良い方向へ向けることができるというお話がありました。自分もこのことを意識して生活していきたいと思います。





● 6つ全ての企業の方々が、共通して、社会ではコミュニケーションが大切だとおっしゃっていました。社会人になることは、楽なことではないというお話も覚えておきたいです。社会人になると、ストレスともうまく付き合っていかなければいけません。仕事と生活のバランスをとることも心がけ、心と体の健康、基本的な生活習慣を確立し、社会人生活を過ごすための準備を、今からしっかりと行いたいと思います。

● 仕事に就くためには、コミュニケーション能力や、生活態度、前向きな気持ち、そして、チームワークをしっかりと育てること、ワークライフバランスなどこれらを意識していくことが大切だということがわかりました。仕事の時間と、自分の時間にメリハリを持ち、楽しく仕事をしていきたいです。今日の講話で聞いたことを3年生になるまで忘れず、働く時にどのようにうまく活かせるようにするか考えていきたいです。

● 今日の講話のように社会人の先輩の話聞く機会はあまりないので貴重な体験でした。自分の知らない仕事の内容も知ることができました。私は地元で働きたいと思っています。自分の目で就職先をしっかりと見極めたいです。

● 講話から大切にしようと思ったことは、コミュニケーションの基本である挨拶と、責任をもって行動するということです。その第一歩として、「たくさんの人と話す」ということが大切と教えていただいたので、もっとコミュニケーションを図り、相手のことを知る努力をしていきたいです。また、私は、福祉科に在籍し、施設実習に取り組んでいます。責任を持って行動することは、実習中にも求められます。このことを意識しながら今後の実習に臨みたいと思います。



● 働くということは、責任が求められ、ストレスなど嫌なこともあるけれど、ワークライフバランスを目指し、心と体のバランス、仕事と生活のバランスを取りながら生きていくことが大切なのだとわかりました。社会人なるということ、甘くみではいけないと思いました。

● どんな仕事も、一人ではできないので、いろんな人と協力していかなければいけないと思いました。人によって考え方は違います。自分の意見を持ちつつ、相手のことも尊重しなければいけません。これからの生活の仕方で、生き方は変わると思いました。